



貨物船火災の原因は！ - 西日本防災システム

2014 07 03

2013年5月北海道稚内市の稚内港で、カンボジア船籍の貨物船内で火災が発生し、ロシア人船員6人が亡くなった火災について、運輸安全委員会は6月27日、船員が船室内で吸ったたばこが原因とする調査報告書を公表したようです。この貨物船は**タイガン**(497t)で、2013年5月16日未明、稚内市のふ頭に係留中に出火し、6人が亡くなり、3人が負傷しました。報告書によりますと、船員の冷凍機士が、船室のベッドの上で喫煙し、布団などに燃え移った可能性がある、としています。北海道警と稚内海上保安部、稚内消防署が合同で現場検証したところ、居住区のこの船員の室の燃え方が特に激しかったことが判明したようです。6人の死因は一酸化炭素中毒などだったそうです。陸上でも海上でも **喫煙管理**はとても重要課題ですね！



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 